

INFORMATION

第8回日本CNS看護学会(WEB開催)

- ▶日時:6月26日(土)より
- ▶テーマ:人びとのいのちと暮らしを輝かす高度実践看護——その人らしいLife(いのち・生活・人生)を支えるために
- ▶プログラム:大会長講演「人びとのいのちと暮らしを輝かす高度実践看護——その人らしいLife(いのち・生活・人生)を支えるために」鹿内あずさ(北海道文教大学人間科学部看護学科地域・在宅看護学領域)、山田雅子(聖路加国際大学大学院看護学研究科)／基調講演「CNSの創成と課題」南裕子(神戸市看護大学学長)／教育講演「専門看護師の魅力とは」湯浅美千代(順天堂大学大学院医療看護学研究科)／実践報告「経済破綻した夕張から地域再生にむけての軌跡——夕張で活躍された永森克志と日本のマザーテレサ・秋山正子氏との対談から」永森克志(ささえる医療研究所理事長、ささえるクリニック岩見沢院長)、秋山正子(株式会社ケアーズ代表取締役・白十字訪問看護ステーション統括所長、マギーズ東京センター長)／市民公開講座「その人の生きる力を引き出すケア——感謝して、人生を締めくくりたい」石垣靖子(北海道医療大学名誉教授)／シンポジウム1「CNSが挑戦する専門看護師教育」佐藤直子(東京ひかりナースステーションクリティカルマネジメント部部长)、宮本千恵美(順天堂大学医学部附属順天堂医院看護師長)／2「人びとのいのちと暮らしを輝かす高度実践看護」桑田美代子(青梅慶友病院看護介護開発室長・看護部長代行)、米田昭子(山梨県立大学看護学部成人看護学教授)、梅田恵(日本ホスピスホールディングス株式会社執行役員)、平原優美(日本訪問看護財団あすか山訪問看護ステーション在宅看護専門看護師)／パネルディスカッション「新型コロナウイルス対策の現状と今後の課題——CNSは何を考え、これからどうしようとしているのか」三浦美穂(久留米大病院感染制御部・副部長)、岩本大希(WyL株式会社代表取締役)、山岸暁美(一般社団法人コミュニティヘルス研究機構理事長、機構長／慶応義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室講師)／共催セミナー1「死と逆境——意味づけできない現実に向き合うこととケア」村上靖彦(大阪大学大学院人間科学研究科教授)／2「送電線の電磁波って危ないの?——WHOの見解を紹介します」大久保千代次(電磁界情報センター)／3「在宅・地域医療における排尿ケア」土屋邦洋(かがやき総合在宅医療クリニック副院長、内科・泌尿器科)
- ▶参加費:会員・賛助会員9000円、非会員1万円、大学院生5000円、学部生1000円
- ▶申込方法:下記WEBサイトの参加登録フォームより
- ▶参加登録締切:6月26日(土)
- ▶問い合わせ先:[運営事務局] あゆみコーポレーション内
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル703A
TEL:06-6131-6605
FAX:06-6441-2055
E-mail:jacns2021@a-youme.jp

URL:<http://jacns2021.umin.jp/index.html>

日本ルーラルナース学会第16回学術集会(WEB開催)

- ▶日時:9月18日(土) [ライブ配信]
9月19日(日)~30日(木) [オンデマンド配信]
- ▶テーマ:東京から発信——中山間医療過疎地・島嶼で織りなされるCare
- ▶プログラム:学術集会長講演「中山間医療過疎地・島嶼で勤務する看護師の救急医療・看護に対する学習ニーズ」中村美鈴(東京慈恵会医科大学医学部看護学科成人看護学教授)／教育講演「島しょ医療への招待——東京都のへき地医療(仮)」田口健(東京都福祉保健局医療政策部医療調整担当課長)／シンポジウム「東京の中山間医療過疎地・島嶼に暮らす人々と織りなされるCare」青木さざり(自治医科大学看護学部)、田原邦朗(やすらぎの里、檜原診療所)、松平慶(東京都福祉保健局医療政策部)／ほか
- ▶参加費:[早期登録(抄録集あり):~8月20日(金)15:00] 会員5000円、非会員6000円、学生1000円 [後期登録:~9月30日(木)15:00] 会員6000円、非会員7000円、学生(大学院生を除く)2000円
- ▶申込方法:下記WEBサイトの参加登録フォームより
- ▶問い合わせ先:株式会社プロコムインターナショナル
〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階
TEL:03-5520-8821
FAX:03-5520-8820
E-mail:jasrun16@procom-i.jp
URL:<https://procomu.jp/rural2021/index.html>

※掲載している情報は5月6日時点のものです。最新の情報は主催元にご確認ください。